

こうさのまちづくり

安心して子育てできる町を目指して

■子育て支援の見直しと新たな支援策の創設に向けて

現在町では、『安心して子育てできる町』を目指し、民間の専門人材が持つノウハウ等を活かしながら、子育て環境の充実に向けた様々な取り組みを進めています。

妊娠期から子育て期における切れ目のない支援の実現はもちろん、共働き・核家族世帯が増えている社会において、子育て世帯の経済的負担だけでなく、精神的負担の軽減につながる事業の展開を目指しています。そのため、庁内の子育て世帯と関わりのある部署で構成された「子育てプロジェクトチーム」を立ち上げ、既存施策の見直しや拡充、また新たな子育て支援策創設の検討を行っております。6月には子育て世帯のみならず向けにアンケートを実施したところです。

今後は、アンケート結果を踏まえ、直接のご意見を伺う場等を設けながら推進していきますので、ご協力をよろしく願っています。

■少子化対策「モデル自治体」に選定

令和6年度、デジタル技術を活用した「少子化対策」に向けた伴走支援の『モデル自治体』として本町が認定されました。

当該事業は、全国の地方公共団体より3団体が選出され、新たな少子化対策事業の創設に取り組む自治体に対して、国が支援を行うものです。現在、内閣府と委託業者とともに、地域の実情や課題等を洗い出し、少子化対策の推進に向け、令和7年度新規事業の創設を目指し、検討を重ねています。

子育て支援のために

子育て世帯のみならず、今後アンケート調査などをお願いする機会も出てくると思います。子育てしやすい町づくりの実現のため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



橋本 風花 参事
町地域振興課

魅力発信！甲佐高校通信 vol. 16

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

甲佐高校でしか体験できない1年を通じたスポーツフェスティバルが開幕

5月11日（土）甲佐高校でスポーツフェスティバル「若あゆの陣」(体育大会) が開催され、「YMKASやりがいもってみんなで目指せ輝く熱甲!!」の大会テーマのもと、全校生徒が全力で競技に臨みました。

今年にはコロナ禍以前と同じように来賓を招待して多くの観客でにぎわい、晴天のなかで実施できました。スポーツフェスティバルとは、甲佐高校で開催されている体育的行事の総称です。全校生徒が赤団と青団の2チームに分かれて、1年間を通して競い合います。競うのは春の体

育大会種目、夏と秋の球技種目、そして冬の長距離走大会です。この体育大会は、本校と敷地を共有する松橋西支援学校高等部上益城分教室と共同で開催しています。選手宣誓では赤団と青団の団長が「甲佐高校でしか体験できないこのスポーツフェスティバルで、記憶に残る、そして楽しい思い出になるように、甲佐高校生としての誇りを胸に、最後まで正々堂々と競技することを誓う」と述べました。このスポーツフェスティバルは、勝敗が決まる長距離走大会まで、両団が競い合います。



▲選手宣誓を行う両団長（上）と技巧走「あゆの川登り」に挑む生徒たち（下）



甲佐高校ホームページでも高校ライフを発信中です▶

R6.7 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
6/30	1 行政区配達 (町総務課) 納期限 (町税務課) 法律・人権・行政相談 (町福祉課)	2 特定健診・若者健診・ がん検診(～7/7) (町健康推進課)	3	4 消費生活相談 (町福祉課)	5	6
7	8	9 1歳半・3歳児健診 (町健康推進課)	10 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	11 消費生活相談 (町福祉課)	12	13
14	15	16 行政区配達 (町総務課) 心配ごと相談 (町福祉課)	17 認知症についての 相談会 (町福祉課)	18 4ヶ月児健診 7ヶ月児健診 (町健康推進課) 消費生活相談 (町福祉課)	19	20 あゆまつり
21	22	23	24 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	25 消費生活相談 (町福祉課)	26	27
28	29 口座振替日 (町税務課)	30	31 納期限 夜間窓口 (町税務課)	8/1 行政区配達 (町総務課) 消費生活相談 (町福祉課)	8/2 ピカピカ1歳教室 (町健康推進課)	8/3

※ カッコ内は担当課
※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。